



No
70

八王子市民活動

協議会だより

平成28年12月1日発行



いちちょう祭り わくわく広場 今年も盛況でした！11月19・20日

市民活動団体のお祭りエリア「わくわく広場」 28の団体が出展しました

11月19日（土）・20日（日）の両日、八王子市では「第37回八王子いちちょう祭り」が開催されました。「わくわく広場」は、いちちょう祭りF会場という長房市民センター前の一画で、市民活動団体が出展するエリアです。八王子市民活動協議会はF会場の本部を担っています。今年も本部テントで、人気の「体験わたがし」「缶バッジ」を販売し、「わたがし」は子供たちの行列が絶えない人気店でした。19日（土）は朝から雨が降り寒い一日だったため人も少なかったようですが、次の日曜日には晴天に恵まれ、子どもから高齢者まで沢山の来客で大盛況のうちに終了することができました。今年から「うたごえ喫茶」の出店がなくなったのは残念ですが、ゆったり、のんびりしたわくわく広場になりました。



わくわく広場参加団体

- ・八王子お手玉の会
- ・わら細工の会
- ・市民ユニットりぼん
- ・夢叶屋
- ・陶芸サークル木窯火
- ・中央環境市民会議
- ・八王子子ども劇場
- ・健康吹き矢クラブ
- ・りぼん八王子
- ・クレヨンハウス
- ・RUN 伴+はちおうじ2016
- ・保育サポーターはちっ子
- ・はちおうじ志民塾6期生の会
- ・ふるさとの食を拓く会
- ・八王子猫のおうち探しの会
- ・八王子市地球温暖化防止活動推進員
- ・多摩オレンジりぼんの会
- ・八王子市民活動協議会
- ・加納リッパスペースまでりあ
- ・ボーイスカウト八王子12団
- ・工房みどりの風
- ・フレンズ・オヴ・アニマルズ
- ・陶器てらかど
- ・八王子住まいづくり市民塾
- ・竹細工小原
- ・たかぎ
- ・HOS326 志民塾3期生
- ・八王子走ろう会





誰でも気軽に立ち寄れる ～多世代交流スペース～



「みなみおおさまカフェ」(コミュニティーカフェ) Open!!

～南大沢地域と首都大の協働で首都大学東京構内に開店!!～

去る11月8日(火)地域の方々が多たでも集えるコミュニティーカフェ「みなみおおさまカフェ」が首都大学東京 91号館にオープンしました。

首都大学東京の学生と地域の皆さまが、世代を超えて語り合い、お茶を飲みながら交流を深めていただく場として、南大沢地域にこのような「コミュニティーカフェ」がOpenしたのは、南大沢地域の特徴でもある ・地域のつながりが乏しく、知り合いのできにくいマンションが多い ・一人で閉じこもりがちの方々が多い(高齢者も子育て中のお母さんも考えられる)などの課題解決のために①高齢者あんしんセンター②首都大学 和気教授ゼミの学生③市役所④地域の市民活動家などで「首都大学と創る南大沢」プロジェクトを立ち上げ、毎月準備会合を重ね「多世代交流スペース」として、「南大沢オ

パ」(10/4開催)でプレオープンした経験を生かし今回のOpenに結びつきました。

また、開催に当たっては学内の協力も多く、古典ギターやピアノ演奏、マジック、BGM 提供に加え来場者の皆様と一緒に歌うことなどを楽しみました。さらにカフェの周りには美術作品、陶器の展示など学内の色々なクラブの協力があり幅広く楽しんでいただけたと思いますが、来客が予想以上に多く「学生とちょっと話がしたかった!!」とのご意見も頂き、次回12/13(火)にはご要望にお応えするため現在準備中です。

オープニング・セレモニーでは来賓として市民活動協議会 石井理事長も挨拶され「シニア中心になりがちな市民活動に若い学生の参加を望んでいたが、今回はまさに学生を中心に多世代が集う場が出来たことを喜んでいる」と期待を込めて話をされました。

次回：12/13(火)
10時～12時 91号館



八王子市民活動協議会は

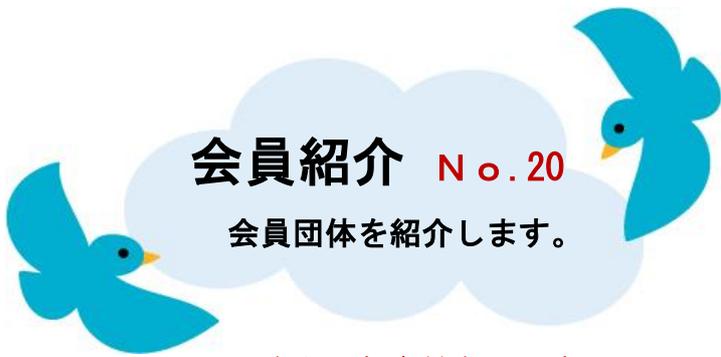
子どもと保護者に大好評!

東京高専 de サイエンスフェスタに毎年参加しています

東京高専 de サイエンスフェスタに参加しました

10月22日23日「科学は友達」と銘打ったフェスタが東京工業高等専門学校で開催されました。協議会は例年関係団体に呼びかけ、コーディネーターとして参加しています。八王子住まいづくり市民塾、八王子お手玉の会、カウンセリングスペースマテリア、八王子市レクレーション協会の団体に加え、竹細工昆虫の小原さんに出展していただきました。いずれも大盛況でした。このイベントは、子ども及び子育て中の若い世代とコンタクトできる貴重な機会ですので、今後も継続して参加していきます。来年も同じ時期に開催予定ですので、出展希望の団体は八王子市民活動協議会事務局までお問い合わせください。





会員紹介 No.20

会員団体を紹介します。

<NPO 法人 多摩草むらの会>

本部：〒206-0034 多摩市鶴牧 1-4-10

アネックス鶴牧 101 TEL：042-339-8022

代表理事：風間 美代子

今回は「はちおうじ志民塾」でもここ毎年、講座で見学をお願いしている「多摩草むらの会」をご紹介します。多摩総合精神保健福祉センターに通所していた障がい者の「親の会」を全身として、精神障がい者の自立を支援する組織として1997年発足しました。2004年NPO法人となり、「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞審査員特別賞に選ばれるなど、いまや多摩地域を代表するNPOというより、全国的に有名なNPOとなりました。



相談支援窓口「待夢」たいむ

公園清掃「草夢」そうむ

「力の弱い野兔が遠くのニンジン畑まで出かけて行ってニンジンを手に入れるためには、途中で出会う外敵から身を隠せる”草むら”が必要です。もし”草むら”があれば、うさは自分の巣穴と”草むら”の間を行ったり来たりしながら、その”草むら”が安心できる場になれるようにします。一旦”草むら”が安心できる場となれば、今度はその”草むら”を拠点にして、更に広い世界を探索できるようになるのです。精神障がい者が自立していくために、ここがその「草むら」になれば良いとの思いで「草むらの会」を設立しました。」と風間代表が語ります。自立のための就労支援として寒天喫茶「遊夢・ゆうむ」を2002年に開店。今では就労支援7事業、生活支援のためのグループホーム、相談支援センターを運営しています。「はたらく」とは「夢を追うこと」と思い、福祉の枠を超え、障がいがあっても依存するだけでなく楽しく夢を追いつけられるようにと、先述の「遊夢」、パソコンサロン「夢像」、布小物のデザイン・販売「夢うさぎ」などすべての事業所の名称に「夢」の文字を入れています。「精神障がい者の自立は課題も多く難しい現実もありますが、一人でも多くの人たちの夢を叶えてあげたいと思っています。」と風間代表。どの事業所もお洒落で明るい雰囲気です。利用してみませんか。



右上・農作物生産・販売「夢畑」 左上・コミュニティカフェ「ゆめーぬ」

右下・「まんじゅう屋遊夢」作業風景 左下・「夢うさぎ」布製品販売

八王子市民活動協議会の活動 ⑰ 市制100周年記念イベント 八王子NPOフェスティバル

八王子市民活動協議会は、市制100周年を祝う市民企画事業に採択された「八王子NPOフェスティバル」（来年5月実施）の実行委員会、運営委員会を組織して、現在準備を進めています。既に協議会だより等でもお知らせしておりますが、「協働のまち」を目指す八王子市の市制100周年にふさわしい「NPOフェスティバル」にしようと。協議会を中心とする各委員が取り組んでいます。

このフェスティバルは来年5月27日（土）に北口西放射線ユーロードを会場にテントブース、ステージでの各団

体のパフォーマンスのほか、5月1日～31日までの「NPO月間」における各種イベントで構成されます。この月間では様々なテーマ毎の「まちあるき」ツアーや「NPO八王子会議」等を企画しています。特に今回の「NPO八王子会議」は次世代への発信となるように、市内3か所の会場をネット中継で同時進行するという新しい試みにもチャレンジする計画です。楽しみですね。

協議会もNPO団体として出展するためにプロジェクトチームを立ち上げ、NPOの歴史の資料展示やこれからのNPOを提案するための企画を準備中です。

"I ♥ 八王子 みんなでつくろう八王子の未来" がキャチフレーズです。ご協力よろしくお願いいたします。

情報告知板

イベントNEWS・お知らせ

西武信用金庫

「第4回西武街づくり活動助成金」のご案内

この助成金は、西武信用金庫が、地域に密着し地域の方と一緒に地域・社会の課題解決に取り組む NPO 団体等に助成を行うものです。今年度から環境保全活動に関する助成もこの街づくり活動助成金に統合されました。過去に西武信用金庫の環境保全あるいは街づくり活動助成金を受けている団体は対象になりません。また他の団体の助成を受けている事業は対象となりません。募集期間は 11 月 16 日～12 月 16 日、助成金額は最大 30 万円です。

この助成金については、当協議会が多摩地域の第 1 次審査機関として協力しています。最終的には西武信用金庫、日本財団他、有識者の選考委員会により決定されます。詳細は西武信用金庫のホームページでご確認ください。募集要項、申請書が入手できます。

短期間の募集期間ですので、申請の意向がある団体は早期の準備が必要です。是非、メールあるいは電話で八王子市民活動協議会事務局へお問い合わせください。

*西武信用金庫ホームページ

http://www.seibushinkin.jp/info/machidukuri_jyo_sei_4th.htm

第 18 回オトパ

出展団体及び団体紹介冊子掲載団体募集中!

お父さんお帰りなさいパーティー（通称オトパ）は、シニアの方々(男性も女性も)に、八王子市内での市民活動を通じて地域貢献しながら、楽しい仲間作りをして生き生きとした第二の人生を過ごしていただくキッカケ作りを目指しているイベントです。「待ってます! 地域はあなたの活躍を!」をキャッチコピーとして来年 3 月 11 日に第 18 回を開催します。現在出展団体及び団体紹介冊子への掲載団体を募集中です。ご連絡いただきますと必要書類をお送りいたします。

問合せ/申込先 NPO 法人八王子市民活動協議会

TEL / FAX : 042-646-1626

Eメール : kyougi@shiminkatudo-hachioji.jp

第 7 回 共助のまちづくりシンポジウム

～支え合いと交流が街をつくる～

地域包括ケアシステムはどう取り組まれているのでしょうか。まもなく第 7 期介護保険事業計画の検討が始まります。高齢介護にとどまらず、子育てや障がい者の社会参加など、互いに理解し、支え合うまちづくりが求められています。市民活動、介護事業者、行政、そして当事者たちが共助のまちづくりに向けて話し合い、交流することがその第一歩です。

<講演> 和気純子さん(首都大学東京教授)

<パネルディスカッション>

日 時 : 平成 28 年 12 月 11 日 (日)

14 : 00 ~ 18 : 30

会 場 : 八王子市学園都市センター第 1 セミナー室

参加費 : 1000 円 (交流会費)

共 催 : 八王子市民活動協議会

八王子自治研究センター

*問い合わせ、申し込みは八王子市民活動協議会まで

TEL : 042-646-1626

シンポジウム

「地域包括ケアシステムを支える市民力・地域力(仮)」

地域包括ケアシステムの推進には自助と互助(地域の支え)の醸成が重要です。シンポジウムを通じて市民の地域活動への参加と、高齢者自らが地域活動に参加することで生きがいをもって生活できることへの気づきにつながることを期待します。

<講演> 「高齢者の社会参加と自助・互助の地域づくり」

日時 : 平成 29 年 1 月 27 日 (金) 13 : 40 ~ 16 : 20

場所 : クリエイトホール 5 階ホール

参加費無料

*詳細は八王子市民活動協議会事務局までお問合せください。

八王子市民活動協議会だより No.70



2016 年 12 月 1 日 発行

八王子市民活動協議会 (理事長 石井利一)

TEL/FAX 042-646-1626

E-mail : kyougi@shiminkatudo-hachioji.jp

<http://www.shiminkatudo-hachioji.com/>

